

東南アジア 経済指標 インドネシア

国名	インドネシア	マレーシア	ベトナム	タイ	カンボジア	フィリピン	ミャンマー
国旗							
政治体制	大統領制、共和制	立憲君主制 (議会制民主主義)	社会主義共和国	立憲君主制	立憲君主制	立憲共和制	大統領制、共和制
首都	ジャカルタ	クアラルンプール	ハノイ	バンコク	プノンペン	マニラ	ネイピドー (旧首都：ヤンゴン)
面積	約192万平方キロメートル (日本の約5倍)	約33万平方キロメートル (日本の約0.9倍)	32万9,241平方キロメートル	51万4,000平方キロメートル (日本の約1.4倍)	18.1万平方キロメートル (日本の約2分の1弱)	299,404平方キロメートル (日本の約8割)。 7,109の島々	68万平方キロメートル (日本の約1.8倍)
人口 (100万人)	266.9	32.5	96.5	69.6	15.6	107.3	52.8
2019年名目GDP (10億USD)	1,120.0	364.7	329.5	544.2	26.7	376.8	68.8
2019年実質GDP成長率	5.0%	4.3%	7.0%	2.3%	7.0%	6.0%	6.8%
2019年一人当たりGDP(USD)	4,196	11,213	3,415	7,815	1,713	3,104	1,302
言語	インドネシア語	マレー語(国語)、中国語、 タミール語、英語	ベトナム語	タイ語	カンボジア語	国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語及び英語。80前後の言語がある。	ミャンマー語
主な宗教	イスラム教 86.69%、キリスト教 10.72% (プロテスタント 7.60%、カトリック 3.12%)、ヒンズー教 1.74%、仏教 0.77%、儒教 0.03%、その他 0.04% (2019年、宗教省統計)	イスラム教 (連邦の宗教) (61%)、仏教 (20%)、儒教・道教 (1.0%)、ヒンズー教 (6.0%)、キリスト教 (9.0%)、その他	仏教、カトリック、カオダイ教他	仏教 94%、イスラム教 5%	仏教 (一部少数民族はイスラム教)	ASEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教が10%。イスラム教は5% (ミンダナオではイスラム教徒が人口の2割以上)。	仏教 (90%)、キリスト教、イスラム教等
民族構成	大半がマレー系 (ジャワ、スンダ等約300種族)	マレー系 (約69%)、中国系 (約23%)、インド系 (約7%) (注: マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む)	キン族(越人) (86%) (ほかに少数民族)	大多数がタイ族。その他華人、マレー族等	人口の90%がカンボジア人 (クメール人) とされている。	マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及び少数民族がいる。	ビルマ族 (約70%)、その他多くの少数民族

International Monetary Fund, World Economic Outlook Database, April 2021

作成: Plus PM Consultant Sdn.Bhd.

外務省Ministry of Foreign Affairs of Japan : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/index.html>

国際機関日本アセアンセンター : <https://www.asean.or.jp/ja/asean/>